

1年生
月涼し友達駆ける一本道
真夏日に赤い怪物攻めてくる
おだやかな初夏顕微鏡で見てみたい
待ち合わせ歩く浴衣と待つ私服
雨蛙梅の木のぼる草の露
懸命に俳句をつくる夏の朝
汗だくになり一つくださいかき氷
夕暮れにうちわを仰ぐ季節入る
夏祭り友達と行く笑顔咲く
また一つ思い出増えし夏の星
部活をしヒットを打った若草に
夏の月川に反射眩しいな
浴衣着て友達とはしゃぐ花火散る
川下り茶色く濁ったサンダルや
街中がライトに照らされ下駄の音

2年生
流れ星夏の夜空に願い事
かき氷早食い競争友達と
唐揚げや匂いに誘われ風薫る
影踏みや逃げうる影の長き夏
浴衣着てみんなで楽しくじゃんけんぽん
かき氷食べて涼しい夏の午後
友達と静かな夜に蛍飛ぶ
月照らし川辺に潜む蛍の道
店並びみんなでまわる夏祭り
夏祭り友とまわった屋台かな
浴衣着て笑顔あふれる夏の風
ゆかた着て心浮き立つ夜の道
色とりどり街を染めゆく浴衣帯
炎天下鼓動を感じるからだかな
浴衣着て虫除けスプレーふりかける
下駄の音祭りの匂いと歓声と
浴衣着てお面をつけて夕を越す
公園を自由に飛んでくしゃぼんだま
夏休み自転車漕いで川の風

3年生	
夏の風木々の木漏れ日道照らす	空の花咲いて降り止む蟬時雨
夏空に浮かぶ思い出帰り道	散歩中ごきげんな下駄カタカタと
夏の夜友に駆け寄るリング飴	白い球追って走った汗光る
風鈴や浴衣の影ゆれ夏の月	部活前トマトのにおいの下り坂
帰り道風の音聞こえ竹落葉	夢に見た総体で打つサヨナラ打
うるさいが夏を感じる蟬時雨	風鈴の音で涼しむ休みの日
一本道そよめく稲や星涼し	浴衣着ずゆかたまつりに参加する
入道雲友と並んで帰り道	静けさに我も消え往く初花火